

第4章 市民の移動ニーズ

市民の移動ニーズを把握するため、ワークショップを各地区2回開催しました。

ワークショップとは、学びや創造、問題解決やトレーニングの手法です。

参加者が自発的に作業や発言を行える環境が整った場において、ファシリテーターと呼ばれる司会進行役を中心に、参加者全員が体験するものとして運営されるものです。

1 ワークショップ概要

今回開催したワークショップは二回に渡って皆様のご意見をお伺いしました。

1回目のワークショップは、地域の皆さんの生活実態についての意見を交換していただきました。

皆さんの生活様式（ライフスタイル）がどの範囲（地域）なのか、どのくらいの頻度でどのような場所へ、どのような移動手段で行くことが多いのかを今回お話しいただくことで、皆様の生活様式（ライフスタイル）を明確にし、将来的には巡回バスのバス網を再編成することや、単なる巡回バスではなく地域の足としてつまり“公共交通”として位置づけすることが可能かどうかを検討するための基礎資料として活用することを目的に実施しました。

二回目のワークショップについては、現在運行している巡回バスへのご意見やご要望とともに、利用している人と利用していない人の理由やその違いの把握をするなど各論的な意見発表とともに、どのような交通体系が望ましいのかなどの総論的な意見を利用者側の声として発表して頂きました。

各地区の開催日及び、今回のプログラムについては、下記のようにしております。

■ 1回目ワークショップの内容

- ・みなさんの外出状況について
- ・行き先と行動範囲、頻度と交通手段について地図に書き込んでいただきます。

■ 2回目ワークショップの内容

- ・バスに関するいろいろな意見をお聞かせください。
- ・ふせん（ポストイット）を使った意見収集を行います。

表：地区別開催日程

地区	回数	参加人数	日程
佐屋地区	1回目	18人	10月23日(火)
	2回目	17人	11月6日(火)
立田地区	1回目	22人	10月25日(木)
	2回目	20人	11月8日(木)
八開地区	1回目	19人	10月30日(火)
	2回目	16人	11月13日(火)
佐織地区	1回目	32人	10月29日(月)
	2回目	33人	11月12日(月)

表：1回目ワークショップタイムスケジュール

	項目	内容
1	本日のプログラム説明 (10分)	<input type="checkbox"/> ワークショップの進め方の説明を行います。
2	自分の行動を書こう！ (20分)	<input type="checkbox"/> 皆さんの日頃の生活行動を、目的、行き先別にふせん(ポストイット)に書き出してください。 <input type="checkbox"/> 愛西市内に限らず、買い物先、勤務先、通院先、その他のテーマ毎にご自身の生活パターンと範囲をお書きください。
3	手元の地図に書いた行動を大きな地図へプロットしよう！ (60分)	<input type="checkbox"/> 2で書き出したポストイットを進行役の案内で、グループごとに“大きな地図”に貼り出しましょう。 <input type="checkbox"/> まずは、ご自宅の位置を教えてください。 <input type="checkbox"/> 進行役の指示で進めてください。
4	みんなの意見をまとめよう！ (10分)	<input type="checkbox"/> 出された行動範囲を整理し、見やすくまとめてください。 <input type="checkbox"/> このときに、色をつけたり、イラストやタイトルをつけたりして、編集し傾向がみられれば、意見してください。
5	連絡事項(5分) 感想記入	<input type="checkbox"/> 次回に向けての連絡です。

表：2回目ワークショップタイムスケジュール

	項目	内容
1	本日のプログラム説明 (10分)	□ ワークショップの進め方の説明を行います。
2	自分の巡回バスに対する意見を書こう！ (10分)	□ 皆さんの巡回バスに対する意見を書き出してください。 □ より多くの方がバスに乗るためには、どうしたらいいのでしょうか？ ・ルート ・運行本数 ・目的地 ・バス停の場所 ・料金
3	自分の意見を発表しよう！ (45分)	□ 進行役の案内で、自分の意見を一人ずつ順番に書きましょう。 □ 進行役の指示で進めてください。
4	みんなの意見をまとめよう！ (10分)	□ 出された意見を整理し、見やすくまとめてください。 □ このときに、色をつけたり、イラストやタイトルをつけたりして、編集し傾向がみられれば、意見してください。 □ 次のグループ発表にあたって、発表者を決めましょう。
5	それぞれのグループの意見を発表して、みんなで共有しよう (15分)	□ 各グループで話し合った意見を他のグループの皆さんに紹介し、共有するために発表します。 □ 作戦会議に基づいて、グループの意見のポイントや特徴的なものを紹介して下さい。

2 ワークショップの結果

(1) 1回目の結果概要

参加者の行き先を目的別に、頻度、手段を回答頂いた結果をとりまとめました。

ここでは、行き先（自治体）別に頻度を集計しました。

ただし、各地区の参加人数が異なっているため、頻度の合計を参加人数で除した1人あたりの行き先に対する頻度を計算しています。総計については、人口構成比による係数を乗じた合計としています。

1人あたりの日常の行き先別頻度をみると、全体では、愛西市内が28.56回と最も多く、次いで津島市、稲沢市、蟹江町、名古屋市、弥富市と続いています。

地区別にみると、基本的にどの地区も愛西市内への頻度が高くなっています。

地区別に詳細をみると、佐屋地区では、愛西市内が29.43回で64.8%を占めています。立田地区では、愛西市内が33.34回で64.5%を占めています。八開地区では、愛西市内が25.84回で43.9%を占めています。佐織地区では、愛西市内が26.36回で66.4%を占めています。

構成比でみると、八開地区は、5割以上が市外へ出かけています。八開以外の地区でも3割から4割が市外へ出かけています。

そこで、愛西市以外の行き先をみると、稲沢市へ出かける頻度は、八開地区で高く他の地区に比べ頻度がかなり高くなっています。津島市へ出かける頻度は、立田地区・八開地区で高くなっています。弥富市へ出かける頻度は、佐屋地区・立田地区で高くなっています。さらに、佐屋地区は蟹江町へ出かける頻度が高くなっています。

愛西市内及び近隣市町が主な行き先になっている傾向がみられますが、内訳をみると、それぞれ地区に近い他市町が行き先になっている傾向がみられます。

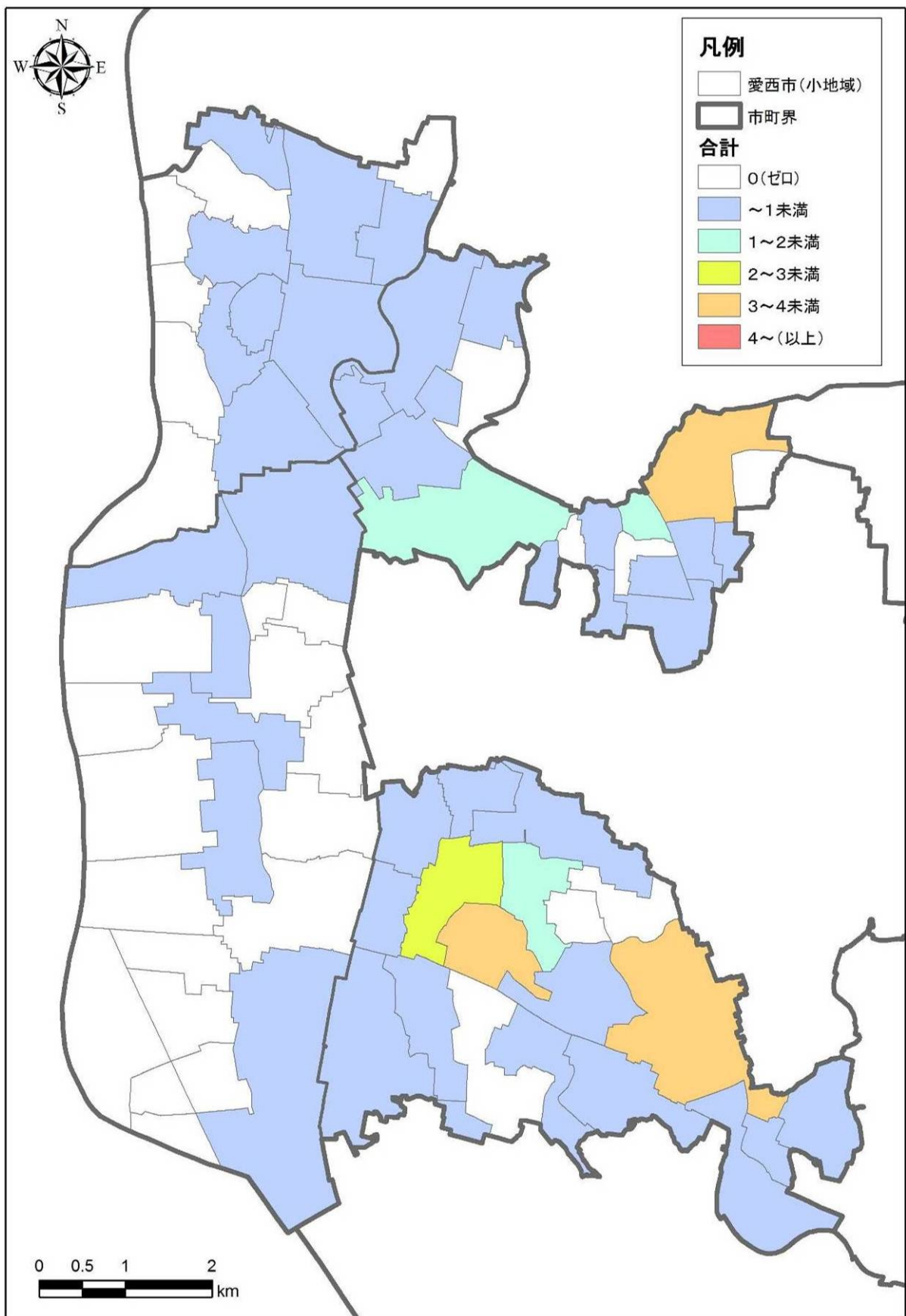
表：地区別日常の行き先（頻度）

単位：1人当たり/月

	佐屋	立田	八開	佐織	総計
地域不明	0.56	0.89	0.37	0.14	0.44
あま市	1.67	0.18	1.26	0.16	0.93
いなべ市	0.00	0.00	0.00	0.06	0.02
愛西市	29.43	33.34	25.84	26.36	28.56
一宮市	0.00	0.00	0.21	0.02	0.02
稲沢市	0.44	2.52	14.09	3.88	2.88
羽島市	0.00	0.00	0.42	0.00	0.03
海津市	0.00	0.00	0.87	0.00	0.06
海部郡蟹江町	2.81	0.00	0.05	1.88	1.94
海部郡大治町	0.11	0.05	0.00	0.00	0.06
海部郡飛鳥村	0.11	0.00	0.00	0.00	0.05
桑名市	0.00	0.05	0.00	0.00	0.01
春日井市	0.00	0.00	0.26	0.00	0.02
津島市	4.99	11.51	13.44	6.03	6.75
名古屋市	2.89	1.00	1.77	1.04	1.93
弥富市	2.41	2.20	0.29	0.13	1.43
総計	45.41	51.73	58.88	39.68	45.13

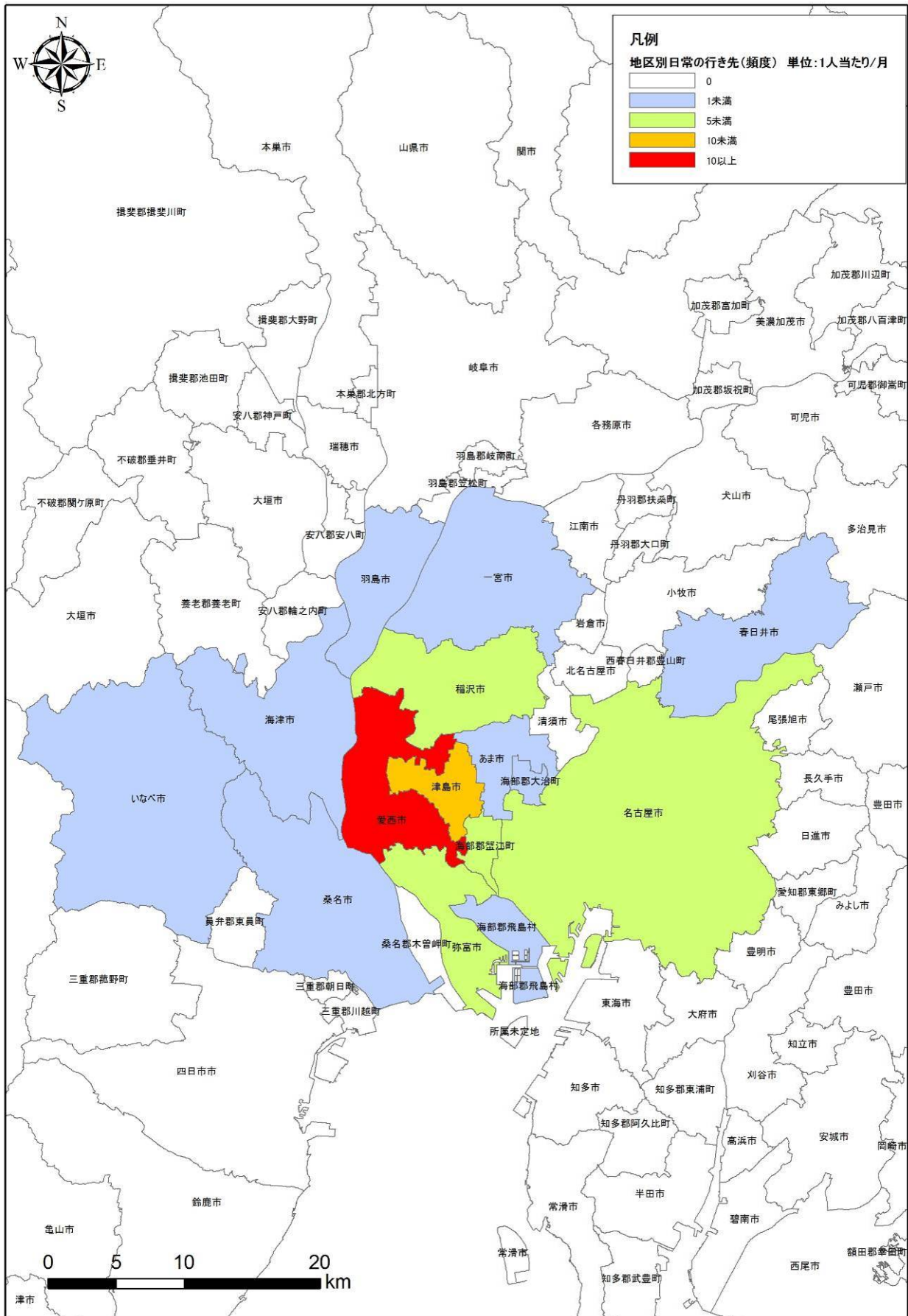
図：市内での日常の行き先（頻度）-全市合計

単位：1人当たりの回数



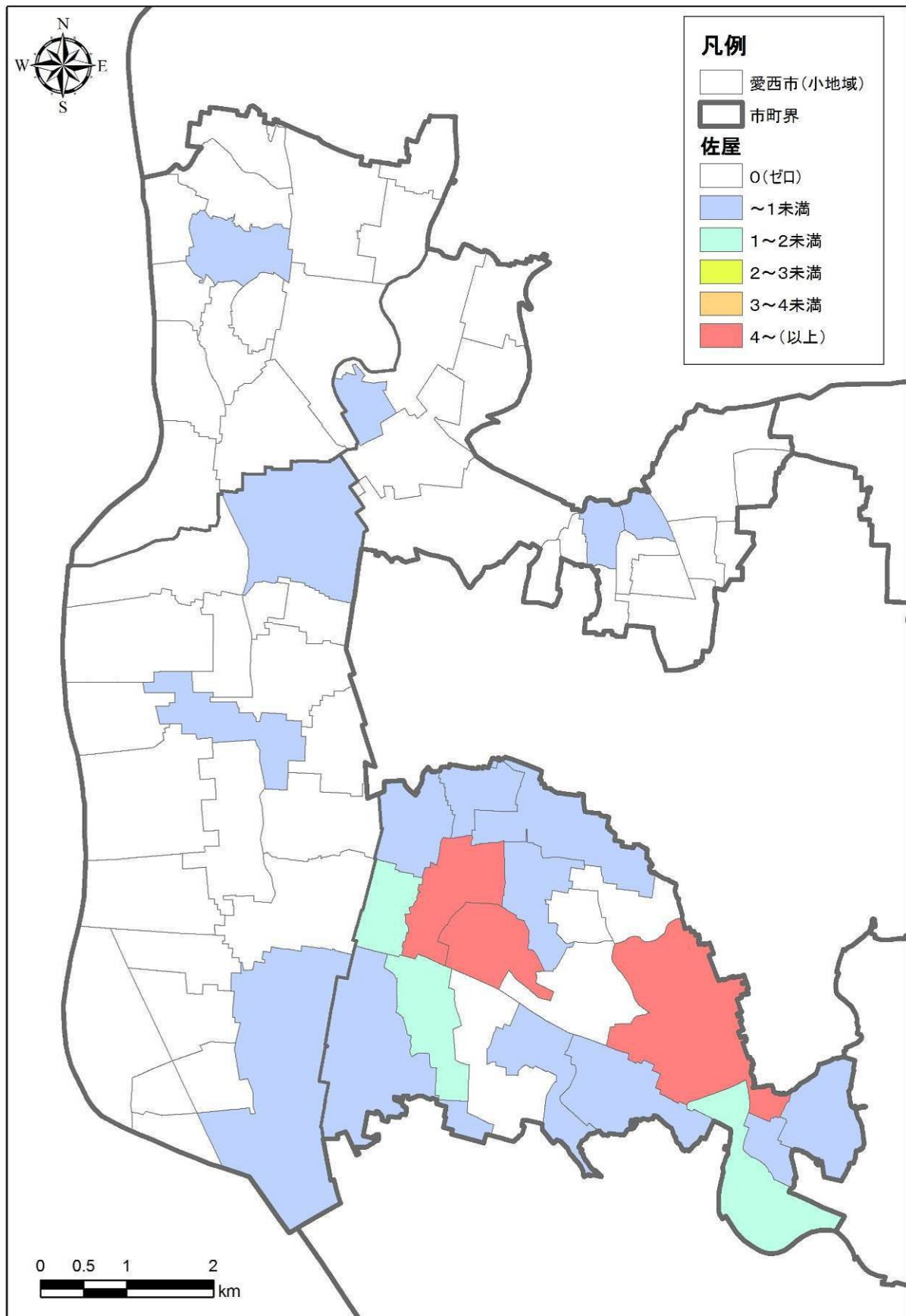
図：市町村別日常の行き先（頻度）-全市合計

単位：1人当たりの回数



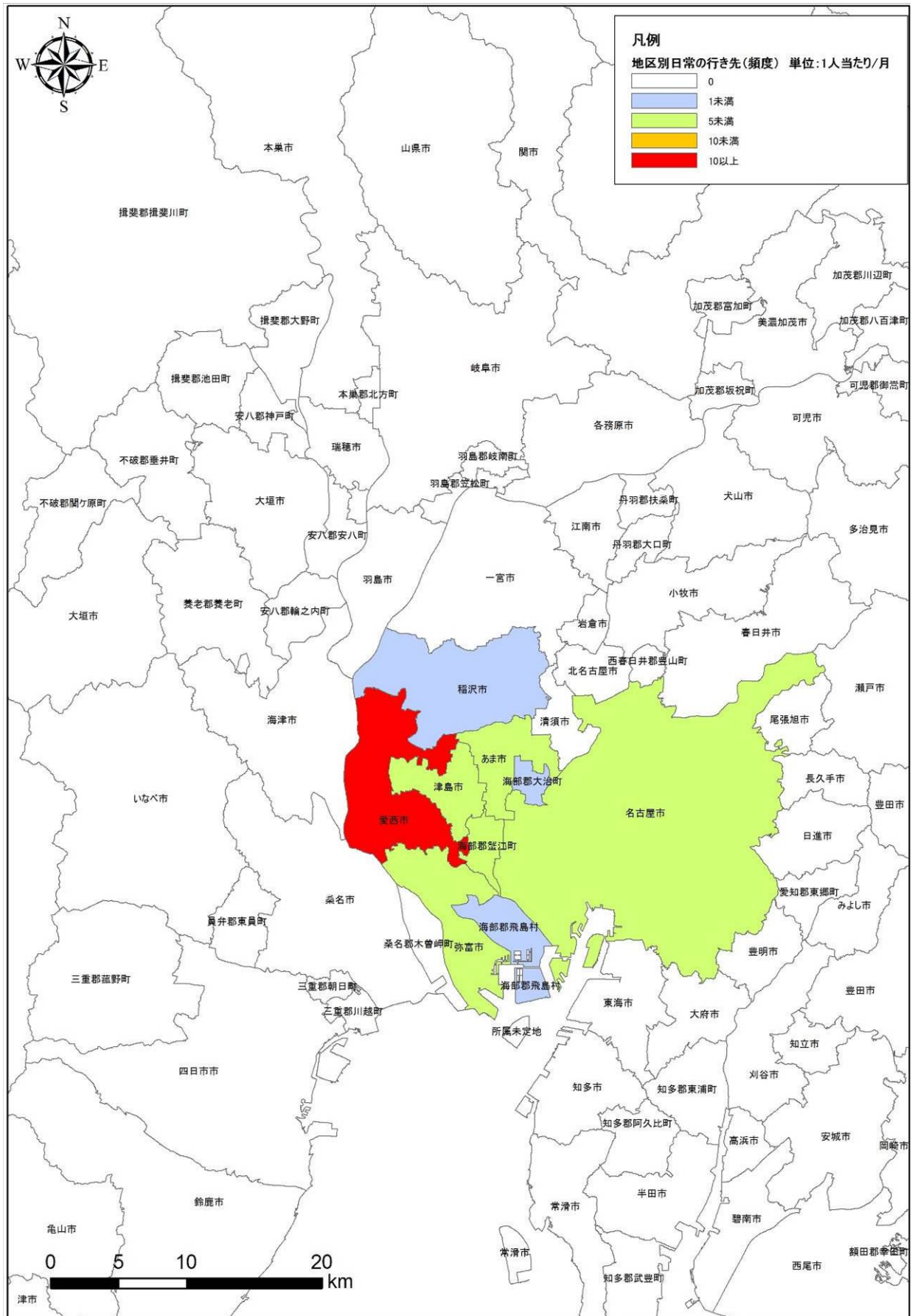
図：市内での日常の行き先（頻度）-佐屋地区

単位：1人当たりの回数



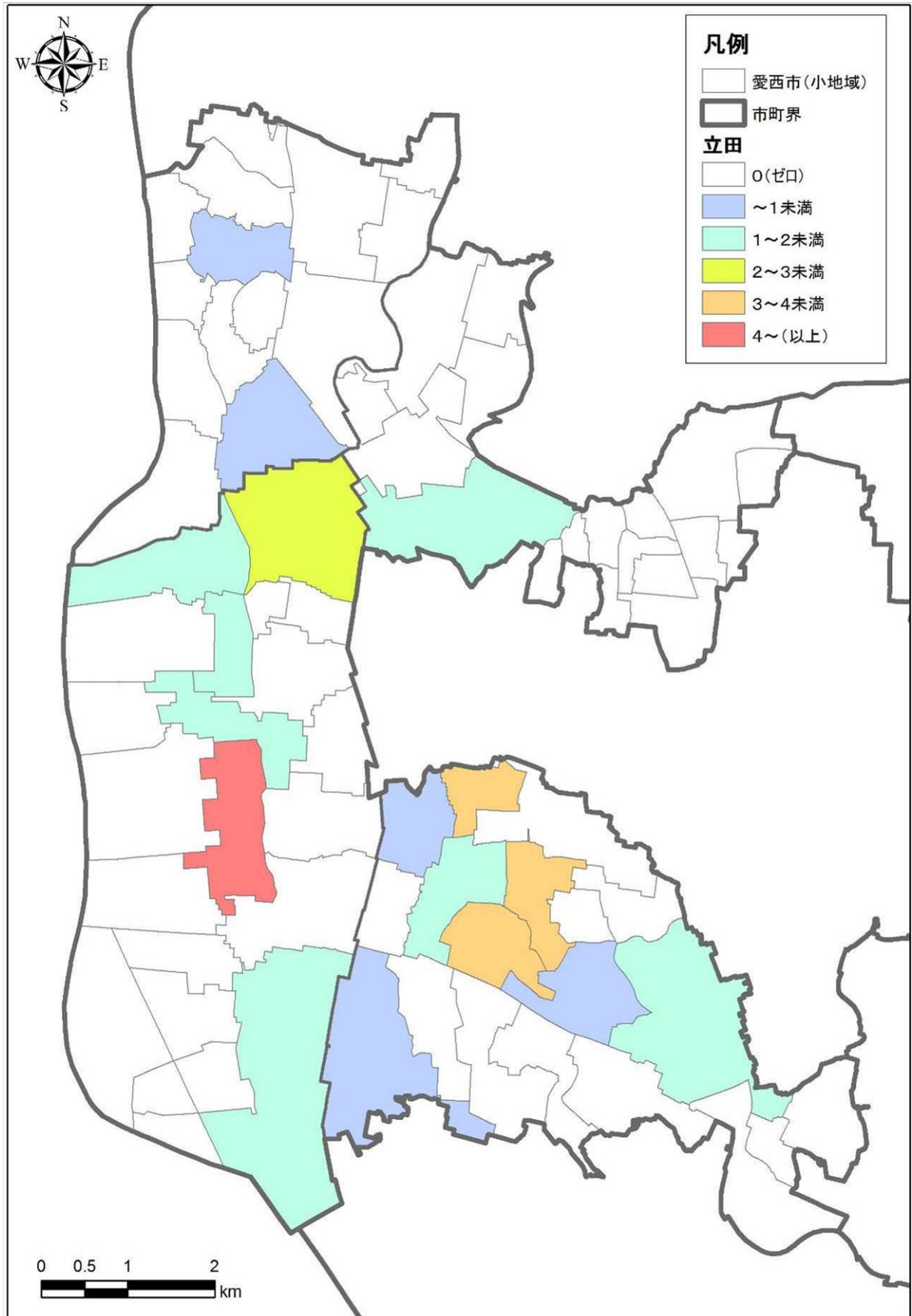
図：市町村別日常の行き先（頻度）-佐屋地区

単位：1人当たりの回数



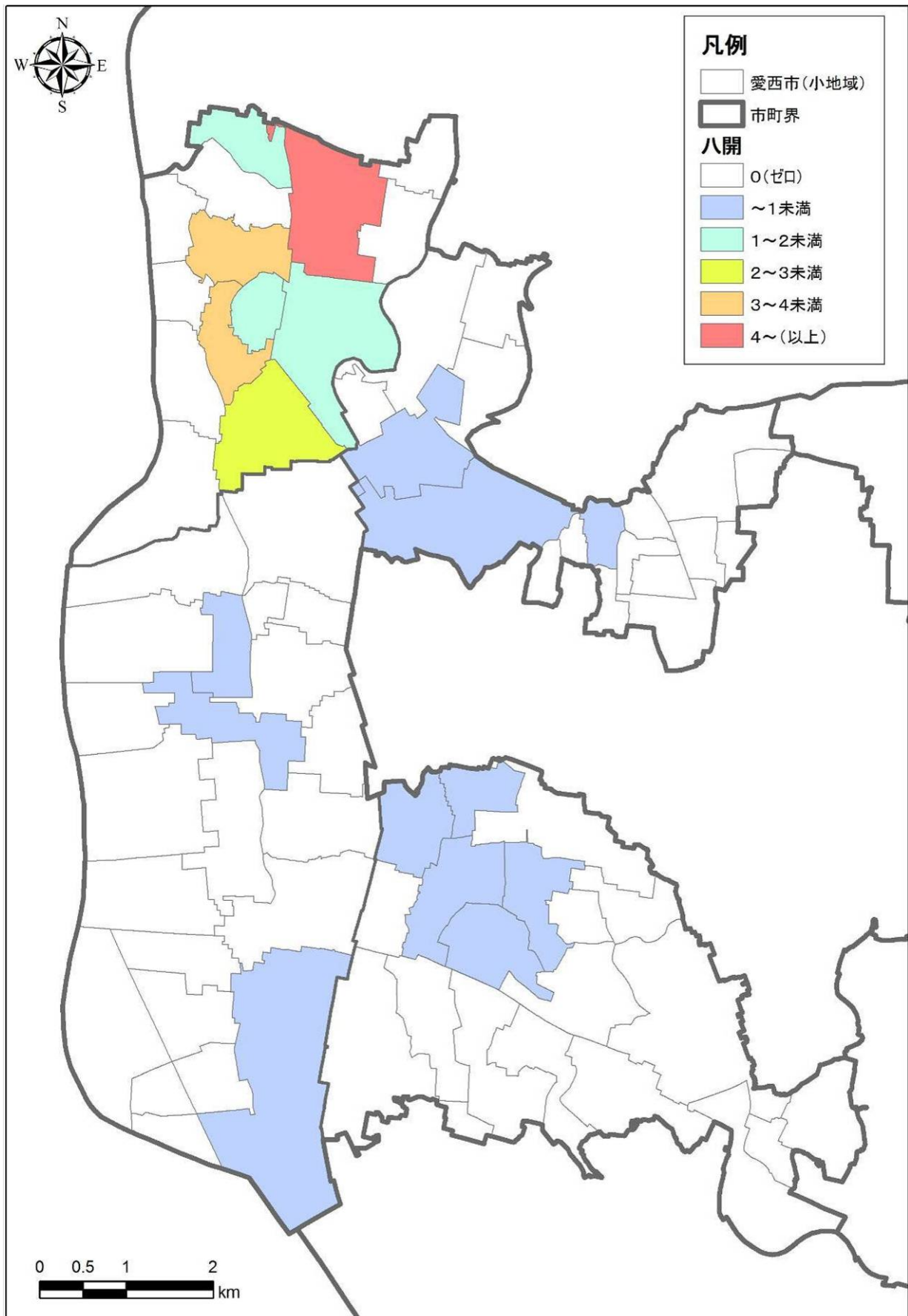
図：市内での日常の行き先（頻度）-立田地区

単位：1人当たりの回数



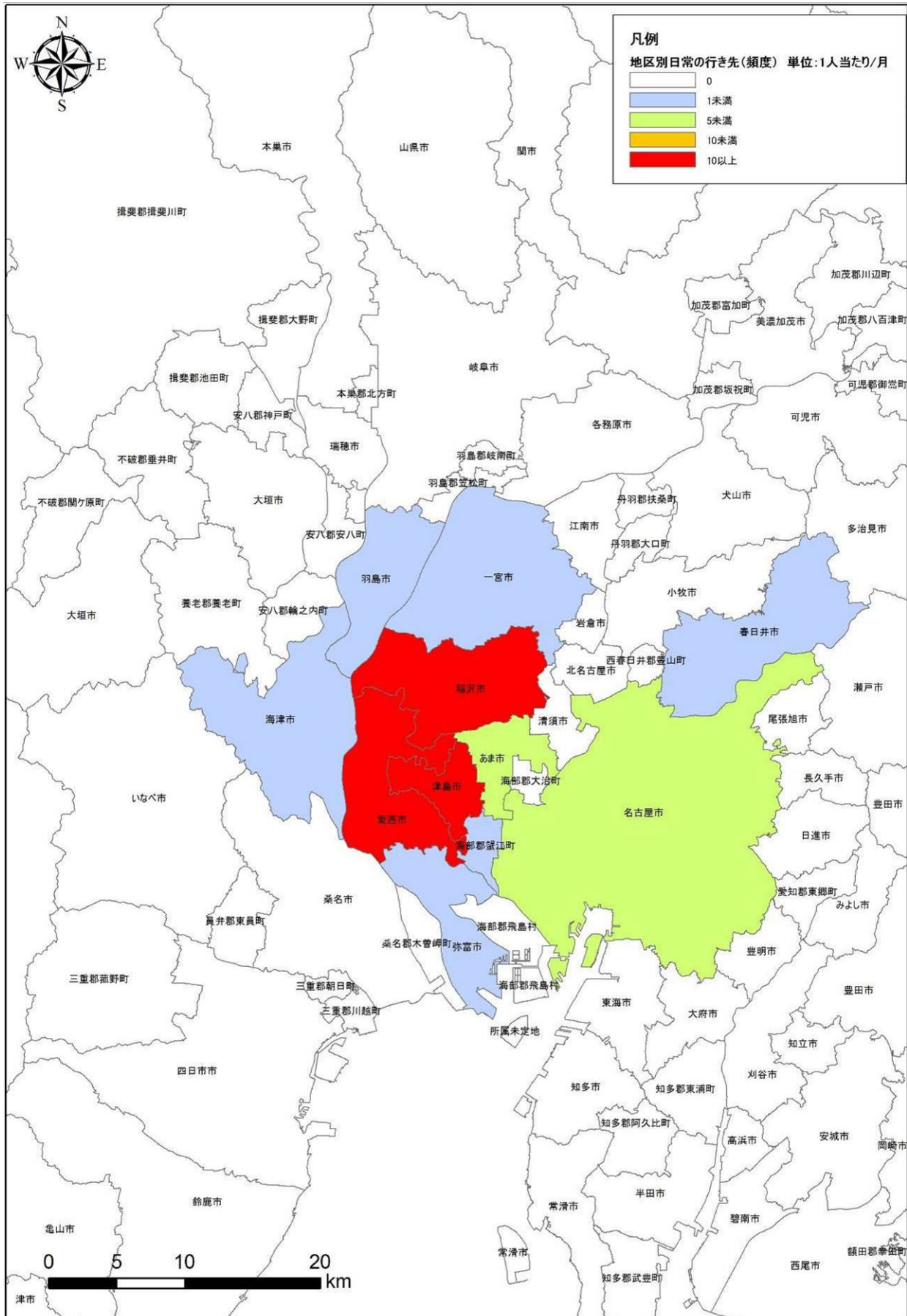
図：市内での日常の行き先（頻度）-八開地区

単位：1人当たりの回数



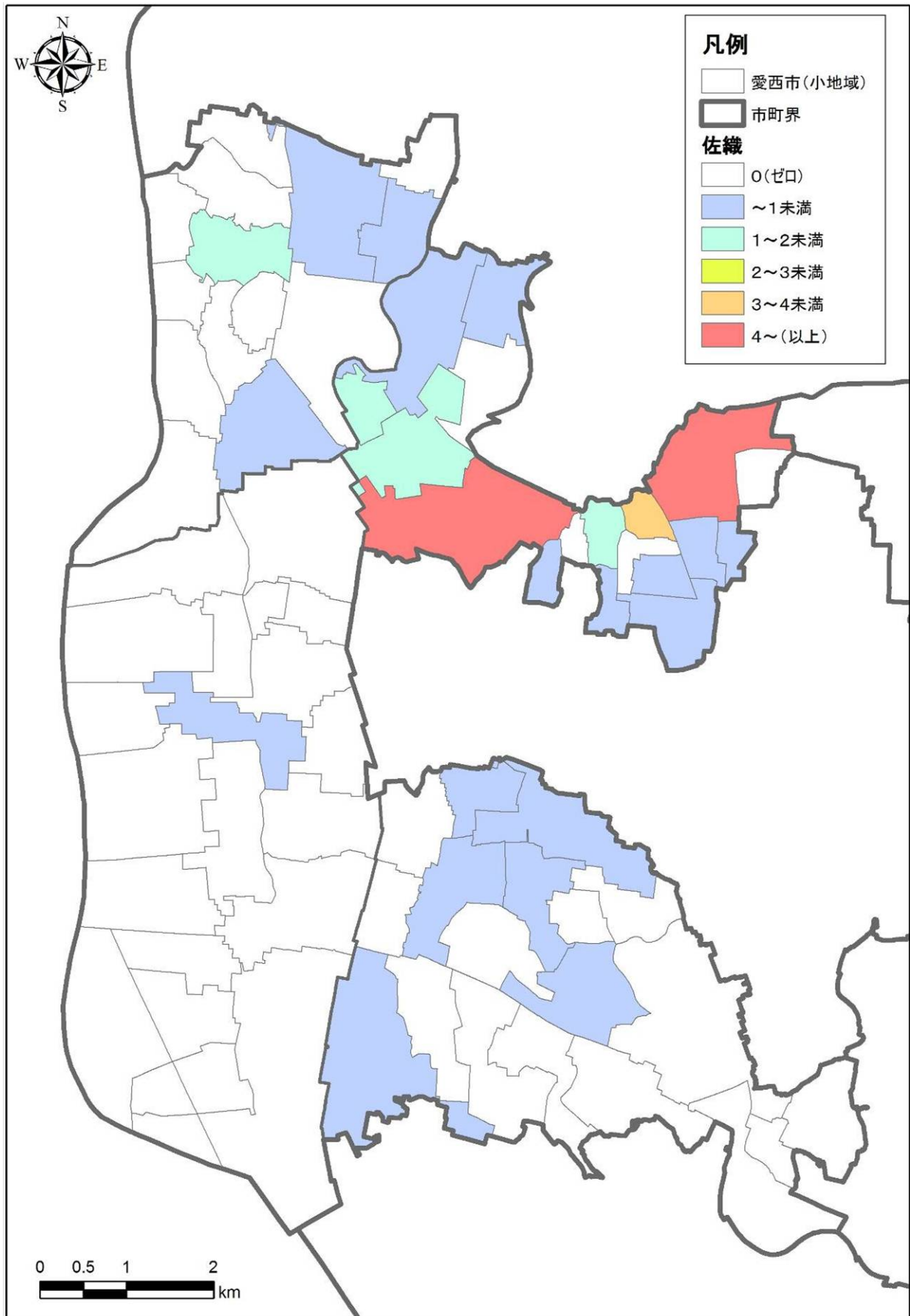
図：市町村別日常の行き先（頻度）-八開地区

単位：1人当たりの回数



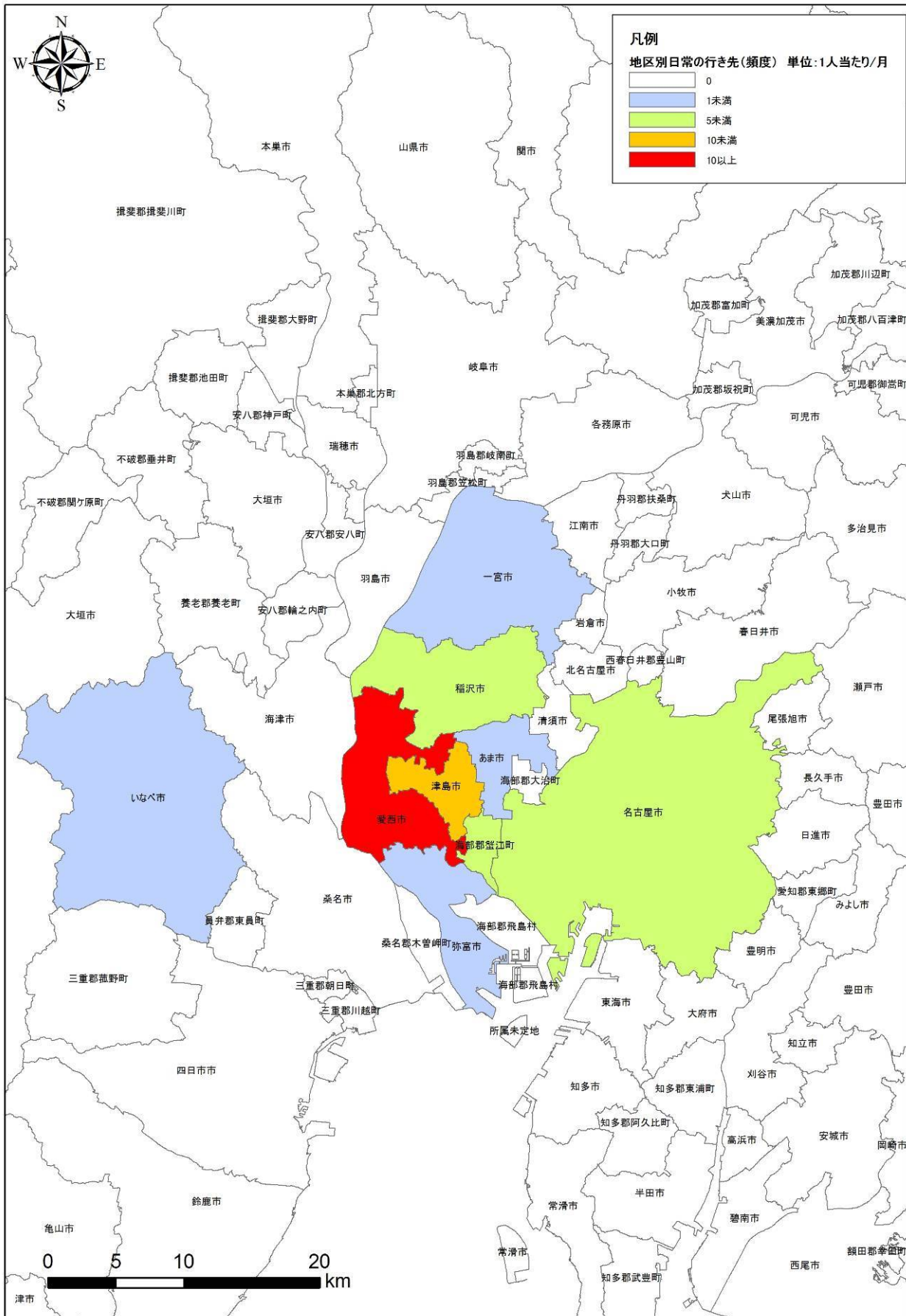
図：市内での日常の行き先（頻度）-佐織地区

単位：1人当たりの回数



図：市町村別日常の行き先（頻度）-佐織地区

単位：1人当たりの回数



(2) 2回目の結果概要

ルートの変更や走行時間の見直しなどの変更に関する意見に限らず、現状維持で基本的にはよいといった意見もありました。

また、料金体系についても無償・有償についてのご意見をいただきました。

高齢の方の利用が多い現状があるため、無償のままでもいいだといった意見や、他市の施設へ行きたいため有償化すべきだといった意見や、現状のダイヤを組み換えて利便性の高いものにするためには有償化はすべきだといった意見、さらには、ラッピングバスにすることで、広告収入を得ることでバス運行費の一部にすべきといった意見など様々な意見をいただきました。

地区別にワークショップを開催しましたが、カテゴリーをまとめると、下記のような地区共通の意見がありました。

4地区共通の意見としては、ルート変更、ダイヤ変更、デマンド導入、他市町への乗り入れ、有料化（賛成）の5項目でした。

2地区からの意見で広告料徴収や3地区からの意見でPRといった項目もあり、一部の地区からの意見ではありますが、全体的に考えていくべき項目もみられました。

表：ワークショップ意見とりまとめ

	佐屋地区	立田地区	八開地区	佐織地区
ルート変更	○	○	○	○
ダイヤ変更	○	○	○	○
目的地追加・変更	-	○	-	○
広告料徴収	○	○	-	-
PR	○	○	-	○
デマンド導入	○	○	○	○
他市町への乗り入れ	○	○	○	○
高齢者・福祉対策	○	○	-	○
乗継案内が必要	-	○	○	○
バスの小型化	○	-	○	○
自由乗降がよい	-	○	○	○
有料化（賛成）	○	○	○	○
廃止反対	-	○	-	-
有料化（反対）	○	○	-	○
廃止検討	-	○	-	○
バスは利用しない	-	-	-	○

〈出典〉ワークショップより

ワークショップで各地区のカテゴリでできなかった、特徴的な意見をまとめたものは下記のようになります。

観光的な視点での運行、住民の希望を聞き入れてルート・時間・目的地を決めてほしい、津島の巡回バスと連絡がよくなるといいと思う、利用頻度を高めるため駐車場の確保が必要など、様々な視点で意見を頂きました。

その他の意見	
佐屋地区	<ul style="list-style-type: none"> ・木曾三川クルーズ（観光対応したバス運行） ・私的利用と公共施設への利用の比率 ・地域、時間帯、乗車客の種類等を把握したらどうか ・乗車実態を調査する必要あり ・バス停まで5分 ・私的利用なら、巡回バスは不要
立田地区	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で特色あり、佐屋と立田地区では利用の仕方が違う、その点を考慮してほしい ・住民の希望を聞き入れてルート、時間、目的地を決めてほしい（ワークショップは有効） ・廃止は簡単だが、せっかくあるのだからベターな使い方を考えよう
八開地区	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しくて、一度もバスに乗っていないけど、畑にいと何度もバスが走っています。仕事をやめて時間に余裕があればのりたいたいです ・津島の巡回バスと連絡がよくなるいいと思う（料金面も含む） ・地区内の商業施設や病院と協力する、援助金を出してもらおう ・市内は無料、市外は有料でもいいのではないかと思います ・指定場所に行くのに大変 ・庁舎間コースは、利用者が少ないと思う（日曜、祝祭日運休）廃止
佐織地区	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停の表示が新しくなりわかりやすくなった ・運行中、回送中の標示を ・バスの乗車券を発行 ・バス検討委員会には地元のことがわかる市民委員（コミュニティ協議会の人など）の参加を ・利用度を高める上、駐車場の確保必要 ・乗車モニターを広い年代から募集し、利用内容を深く調査し、よりよい運行を探る ・ワクワク感のあるバスにする。イベントバス ・運行本数はいまのままでいい ・バス停の場所、一定ではなく定期的に移動 ・バス利用者に対して、意見を集めたらどうか ・バス停が、自宅より5分程かかる ・年々検討（住民の年齢等） ・各ルートの交差点通過時間にロスがないようにしたい（主要交差点を明示） ・バス停に、行先、時刻の表示のない所もある ・西川端橋南のバス停は乗降しにくい ・草平団地入口のバス停は乗降しにくい ・トイレで困っている方がいる ・津島の巡回バスを利用していますが、整形科へ行くのに便利がよい ・道が狭いところ走るのは危険。広い道に行くべき

以下は地区別のグループ別に発表頂いた意見を記載しています。尚、原文をそのまま採用しています。

1) 佐屋地区

A グループ

高齢化、庁舎建設も考えてバスルートも

→見直しの視点（現状）

- ・ 高齢化社会を考えた足の確保
- ・ 庁舎を考えたルート・ダイヤ（本庁舎建設）

→見直しの視点

- ・ 地域の高齢者数調査
- ・ 巡回バス利用者の調査、将来的なもの、数を含めて

現状維持で OK

→現状維持（基本的に）

- ・ ルート、ダイヤ、目的地、行き・帰りを考えたダイヤを見直す

使えない、他の方法も考えて

- ・ 目的地迄の時間がかかる
- ・ ルートバスでは用事が済んでも帰れない

無料がよい

- ・ お金の心配をしなくて良いから、バス料金は無料がよい

市民病院、海南病院、ヨシツヤ本店行きたい！

- ・ 地域、時間帯、乗車客の種類等を把握したらどうか
- ・ ヨシツヤ本店、津島市民病院、海南病院（駐車場をキープするのが大変）
- ・ 尾張温泉等、市外のポイントへの巡回をしてほしい
- ・ 有料にするなら、月 2,000 円くらいが良い！！
- ・ 有料になるなら、月 1 回でよいからヨシツヤ本店まで行きたい（映画を観たい）
- ・ 有料なら、総合病院ルートもほしい<市民病院、海南病院>

有料でも

- ・ 他の市では、有料がほとんどなので（福祉バスだから無料が better だが）
- ・ 当市も一度、検討しては 資金を与え本数等を増やしては（但し、条件・乗客数の調査要）

広告料も

- ・ 病院・デパート等から、車内ポスターを取り、収入として乗客にフィードバックする（車内を明るくしたり）

PR、イメージUPを

- ・各地区で巡回バスのPRをし、イメージをあたためる（年寄りが利用するものを打破する）

ルートの変更を

- ・乗車人数が多いルートを作る

B グループ

弱者対応

- ・弱者への対策をどうするか
- ・移動手段が徒歩しかない人の事を考えて下さい

病院や買い物へ

- ・海南病院へ行くルートをつくってほしい（弥富の駅は階段があって、病人には行けません）
- ・弥富イオンタウンへのルート設立
- ・津島市、弥富市のバスとの乗り継げるルート、停留所の設置
- ・庁舎間バスは必要か
- ・ヨシツヤ本店への。津島市民病院も
- ・目的地を明確にして運行 駅、スーパー、医者など ※巡回でなく

広告料収入（収入確保）

- ・広告バス
- ・ラッピングバス
- ・自動車を小型にする事はできないかと思えます

運行本数増加、有料化！！

- ・有料にしたほうが良いのでは？
- ・有料化 市内 100 円 市外 300 円
- ・有料化し、運行本数を増やしてほしい（バス停の時間の定時化）
- ・デマンドバス（タクシー）の検討

PR化、目立つ様

- ・市民にネーミングを募集
- ・住民に巡回バスの存在を知ってもらう
- ・市外の人にも利用してもらう
- ・巡回バスのイメージ変える

ルート・幹線

- ・行政間ルートの直便、週2回でも

- ・ 幹線ルート化
- ・ 幹線ルート 基幹バスの確立
- ・ 海南病院→イオン→愛西市役所→津島市民病院→ヨシヅヤ→佐織庁舎

観光

- ・ 木曾三川クルーズ（観光対応したバス運行）

ルート

- ・ ルートとダイヤはセットで
- ・ 右回りと左回りをつくって下さい
- ・ 市役所中心にして、鉄道駅間の路線化

ダイヤ

- ・ 道の駅への時間を再検討してほしい
- ・ 道の駅で買い物をして、帰られる時間がないので、又前のようにしてほしい
- ・ バスのワンルート時間を 30 分～45 分くらいのコースを作ってみてはと思っています
- ・ 通勤、通学でも利用できるよう時間帯の設定
- ・ 定時運行 9:00～17:00

あいさいバス バス停

- ・ バス停まで 5 分
- ・ 利便性 UP、時間の短縮を停まるバス停の場所を検討（今は多すぎる）

C グループ

ルート検討

- ・ 巡回バスの実施狙い、①私的な目的、②公共施設への訪問
- ・ 巡回バスのルートがわかりにくい
- ・ 津島市にくらべて愛西市のルートは長すぎる
- ・ 愛西市外は延長出来ないか
- ・ 病院・福祉施設などをむすぶルートが必要
- ・ 4 コース（佐屋南、永和廻り）
- ・ 一部運行ルート変更希望
- ・ 学生通勤利用（津島高校）（佐屋高校）
- ・ 夜遅く出来ないか（19 時くらい迄）
- ・ 市外
- ・ 津島ヨシヅヤ、津島市民病院、海南病院、イオン、乗り入れあるといい

現状分析

- ・乗車実態を調査する必要あり
- ・私的利用と公共施設への利用の比率

公共施設

- ・私的利用なら、巡回バスは不要
- ・公共施設（市役所、図書館、コミュニティセンターetc）へは、半日で仕事を完了するような本数が必要
- ・自分で自動車の運転が出来ない人のために、公共施設と各地区を結ぶ巡回バスは必要
- ・永和支所が廃止されるとの情報があるが、そのためには公共施設行きバスを充実する要あり
- ・新しい市役所が出来る予定があり、永和支所がなくなるらしいので、本数を増やしてほしい
- ・公共施設、スーパー、病院、直線的にむすぶルート必要

時間の効果的な検討

- ・公共交通につなぐ様、時間を考える
- ・夜の時間も運行 → 駅などを經由

料金

- ・料金は有料にすべき（高くなく、安くなく）

時間

- ・利用者の多い目的地は、本数を増やしてほしい
- ・スーパーで買物を1時間ですませても、帰りのバスが長く待たなければならない
- ・行きはバス時刻に合わせ目的地に着くが、帰りのバスの本数がない
- ・本数が少ないので、次のバスまで時間をつぶす所がない
- ・もう少し遅い時間まで運行したほうがいい
- ・今は自家用車で外出できるが、車に乗れなくなる時が来るので、巡回バスはなさないでほしい

バス停

- ・バス停の間隔を短くしてほしい
- ・ルートを細かく

2) 立田地区

A グループ

目的地に効率よく行きたい

- ・地域で特色あり、佐屋と立田地区では利用の仕方が違う、その点を考慮してほしい

効率第一

- ・庁舎←→駅←→スーパー←→地域の幹線バス
- ・村中で細かいバス停はいいが、目的地にゆけないので利用せず

病院

- ・海南病院へ直ルートでゆきたい
- ・津島市民病院へも直でゆきたい
- ・目的地をしぼって、市外の病院（海南病院、市民病院）商業施設（ヨシツヤ、イオン）運行

スーパー

- ・津島駅、ヨシツヤ佐屋店にも行き、帰ってきたい
- ・総合スーパーへ直接行けるルートがほしい
- ・乗り継ぎではなく、各スーパーへ行けるように

他自治体

- ・他自治体とのリンク（連携）は？ 相互乗り入れの可能性は？

福祉として必要

- ・個人の利益に貢献してゆく、その総合的なものが福祉の役割、弱者を救済するのが行政の仕事

住民意見の反映

- ・これらの意見はどのように反映するの？発表の場所？行政の施策はいつ？
- ・住民の希望を聞き入れてルート、時間、目的地を決めてほしい（ワークショップは有効）

時間拡大 通勤通学も

- ・時間の幅を長くしてほしい（朝の時間、夕方の時間）
- ・通勤、通学の時間に運行があれば、利用が増えると思う
- ・せめて、午前、午後もう一本ずつ増やしてほしい
- ・土・日も運行できれば

有料でも 100 円、200 円？

- ・無料でなくても、少し有料でも可
- ・多少有料になっても本数を増やしてほしい

- ・ 多少有料でも良いので、余り遠まわりしないよう

赤字なら廃止も

- ・ 買い物→ヨシツヤ等のスーパー、ショッピング
- ・ 利用者がなければ廃止
- ・ 赤字なら中止

方法を考えよう

- ・ 廃止は簡単だが、せつかくあるのだからベターな使い方を考えよう

デマンド方式でも

- ・ 料金安ければ、デマンド式で予約制でも O.K

B グループ

改善

- ・ バスの時刻表がわかりにくい

時間

- ・ 用事を済ますのに、何各所の用を済ます、それで時間にしばられる事が苦痛になる。家から車に乗って出かける事が出来る
- ・ バスに乗って用事をすまして、で終わるようにしてほしい
- ・ 時間帯が合わない

時間＋ルート

- ・ 現在、八開ルート 南川並 9:27ー藤浪 9:46 を利用しているが、本数を増やしてほしい もっと早い時間にもはしってほしい
- ・ 八開ルート 2 コース 藤浪駅 17:09 で終わってしまうので、もう1時間あとにもほしい

時間＋二ーズ

- ・ 日曜日、祝日も利用できるように
- ・ 通勤・通学にも利用できるようにしてほしい

ルート（新設）

- ・ ルートコースの増せつ（設）北・南ルートなど

ルート（現状）

- ・ 1 ルートの時間が長すぎる
- ・ 道の駅にすぐ、行けるようにしてほしい

バス停（新設）

- ・ 25～28 のバス停を、農免道路に変えたら

時間+バス停

- ・バス停が多くて、時間がかかる

バス停

- ・バス停が多い
- ・バス停の数が少ない
- ・バス停ではなくても、手を挙げたら乗れるようにしてほしい！
- ・バス停が遠いので近い所にしてほしい

目的に沿った改変

- ・役所、病院、スーパールートを中心に、1日4本又は3本＝朝、夕方 料金は無料
- ・目的に合ったルート・本数・時間帯
- ・福祉ルート
- ・病院ルート
- ・買い物ルート
- ・役所ルート

デマンド

- ・デマンド方式のバスも検討してほしい
- ・自宅まで迎えに来てもらって、直接目的地に行きたい！TELで予約したい
- ・電話で予約して、きがるにのれるようにしてほしい
- ・低料金で、自宅までのタクシーがほしい

目的地新設

- ・津島駅も利用できるようにしてほしい
- ・目的をはっきりさせて、そこまで運行してほしい。津島市民病院、海南病院、津島駅など！
- ・市民病院、海南病院に行けるように
- ・津島市民病院にはしらせてほしい

料金

- ・100円位は出すように
- ・有料化で100円位

存続

- ・今は自家用車に乗っているのでもいいけど、10年～20年後にはバスを利用すると思うので、廃止はいやです
- ・バスの廃止は絶対にやめてほしい。今は車、自転車に乗っているが、のれなくなったら不安
- ・交通機関のない地域なので、バスは利用しやすくしてほしい

C グループ

ルート検討

- ・ 逆コースで
- ・ 立田地域と隣接する市の境界線まで、バスが来てくれることをのぞみます
- ・ ルートごとで、目玉の拠点（病院とか図書館とか人のよく集まる場所）を作る
- ・ ヨシツヤ本店にも行けるとよい
- ・ 巡回バスをヨシツヤ本店ルートを作ってほしい

バス停

- ・ バス停の場所の数を集約するとよい

時間

- ・ 時刻をもう少し遅い時間まで
- ・ 本数が少ない上に時間がかかります

他市病院への接続

- ・ 市民病院へ行く為のモデルルートを示してほしい
- ・ 海南病院へ行く為のモデルルートを示してほしい
- ・ 巡回バスを海南病院まで回れないか
- ・ 病院迄行くのに、バスが有料でも直行できると良いと思います。海南、市民病院

乗り入れ

- ・ 近隣自治体との合併をはかる（弥富市とか）
- ・ 隣接する市の時刻表を知らせてほしい
- ・ 巡回バスを津島駅まで回れないか
- ・ 名鉄電車を使うにあたって、宮地町の場合、市のバスが農村公園、津島市のバスが海西公園迄来るようになれば、津島駅迄バスを使っていけそう！
- ・ せめて津島駅近くで乗降できるようにしてほしい
- ・ 買物にバスを利用しますので、津島市で乗降できるように
- ・ ルート買物は主に津島方面が多い

有料化

- ・ 料金は 100 円にして、乗り換え自由にする
- ・ 企業広告を導入

デマンド運行

- ・ 利用しない地域はデマンド運行。お金がかかってもその方がよい
- ・ 愛西市のバスの利用をもっと、かんたんにしてほしい。氏名、年齢、TEL を記入しなければならない

- ・バスの利用者が少ないため、他市、町のようにタクシー券を使ったらどうかという意見をよく聞きます
- ・デマンド運行のバス、タクシーがあるとよい
- ・デマンド運行、社会実験してみる

3) 佐織地区

Aグループ

乗りたくなるバス・魅力あるバス

- ・バスの名称を広く募集（市民から）して、乗っていない（利用していない）人たちにも関心を持ってもらえるようにしたら
- ・バスが目立つようにキャラクター等を入れては？
- ・バスのカラーのイメージを考える
- ・運行中、回送中の標示を

もっと便利になるなら

- ・料金について 有料にして、だれでも乗れるように

もっとバス停の場所を考えて

- ・1. コース 町内で1ヶ所しかないのでは、3ヶ所ぐらいにしてほしい
- ・ルートであれば、どこでも乗れば？
- ・バス停をへらして、ルートが短縮されたら、庁舎への利用に使用したい

今までどおり無料で

- ・料金は無料で良い
- ・料金は今まで通りが良い

トイレで困っている人がいる

- ・トイレで困っている方がいる

ここに行きたい！

- ・愛西市全線のルートを見直しをしてほしい、利用度が多くなる
- ・愛西市のバスなので、4地区ルート別のコースをへらして、市内全域のルートを今よりもふやしてほしい
- ・津島の市民病院にも行けるコースを作してほしい
- ・ルートについて 木曾三川公園行きがあれば乗ってみたい
- ・期日前投票が、佐屋の本庁まで行かなければいけないので、直便でいけるコースもほしい
- ・1コース 大野山の近くの平和ヨシツヤ前で停まってほしい

もっと本数を増やして

- ・勝幡駅入口停留所は、行き帰り停まるよう配慮していただけると、利用する人がふえる
- ・勝幡コースは本数が少ないので利用しにくい
- ・勝幡コースを早く出る時間帯のバスがほしい
- ・運行回数を増やしていただきたい

- ・1台の車で、1日3回だが、4～5回に増?
- ・勝幡廻りは、1日1回しか利用できない 勝幡から1台増車できないか

接続を考えると

- ・ルート 八開一立田一佐屋と接続できるように

その他

- ・バス停の場所 町方駅前のバス停、移動して下さい バス停の場所 藤浪駅前にバスが停められるように
- ・勝幡の駅前が整備が済んだら、駅前に乗り入れする様に考えて下さい!

B グループ

時間

- ・行きは乗れても、帰りの便がない
- ・バス停を減らして、時間を早くしてほしい。待つ人は近いバス停は便利でも、乗っている人は早く目的地に行きたい
- ・時間割の見直しをしてほしい。たとえば、午前9:00～10:00台、午後1:00台
- ・名鉄駅からの帰宅バス（夜）ができないか
- ・夕方も運行してほしい
- ・佐屋へ行って、戻って来るのに時間がない
- ・午前の便で減らして、午後の便を増発。理由：帰りの便が利用しやすくなる
- ・利用したい時間帯（通勤時間）に走っていない
- ・バスの時刻が以前の通りにしてほしい
- ・八開ルート の時間 佐織庁舎から、八開福祉 13:00～台に運行していただきたい

時間、行先希望

- ・佐織の場合、本庁迄いく時は、庁舎間ルートしかないのでは、午後の会議がある時は全然バスがない
- ・市の行事に合わせた特別運行をする。駐車場対策にもなる、運動会、予防接種等

バスの大きさ

- ・利用者数から車の大きさを小さくしても良いのではないか

予約制 導入?

- ・デマンドバス

料金

- ・料金出す場合 100円迄
- ・バス料金を安くする

- ・定数（月〇円）制と1回乗車料金制の併用で経費の軽減を配る

行き先

- ・六輪病院に行きたい
- ・道の駅に行きたい
- ・尾西病院に行くのに、六輪駅から乗る事が出来ると良い
- ・（各地区から）津島市民病院路線を作ってほしい
- ・佐屋の「袖の花」に昔の様に行けるようにしてほしい
- ・目的地はスーパー、病院、駅、六輪
- ・各地区にあるスーパーによる

停まらなくてよいです

- ・佐織庁舎に土曜日は停まらなくて良いと思います

津島のバスは便利です

- ・津島の巡回バスを利用していますが、整形科へ行くのに便利がよい

ルート改善

- ・巡回の一部に、放射ルート（直線ルート）を作って利便性をよくする（庁舎間ルートの改善）
- ・右回りと左回りの2ルート有るとよい
- ・地区にこだわりすぎたルートになっている

ルート改善+危険

- ・道が狭いところ走るのは危険広い道に行くべき
- ・西川端橋南のバス停は乗降しにくい

危険

- ・草平団地入口のバス停は乗降しにくい

1時間に1本

- ・乗り継ぎ出来る所で接続時間案内、時間の案内がほしい、乗ってから降り迄で無言では不親切
- ・運行本数をふやしてほしい。時間短くしてほしい
- ・本数を増やせないか（利用頻度の高い路線 時間1本 10:00~15:00）

周知不足

- ・バス停の場所を知らない
- ・時刻表やバス停のことを知らなかった！
- ・利用した事がない

C グループ

廃止

- ・ 将来を考えれば廃止の方向へ（10年～20年後は現在より利用度が益々減少すると思う）
- ・ 巡回バスを廃止して、代替システム、制度に移行を！！
 1. 完全民間委託（有料）
 2. 福祉タクシーの充実
 3. オンデマンド方式の導入
 4. ターミナル方式にして（駅を中心に）経路を単純化

有料化

- ・ 利用が少ないのなら、車を小型に
- ・ 有料にすべき
- ・ 有料にして、運行本数を増やしてほしい

他市町村への乗り入れ

- ・ 他市町村へのルート充実
- ・ 市民病院 ヨシツヤ本店 ヨシツヤ平和店 海南病院 乗り入れ

ルート見直し

- ・ 佐織ルート4コース ルートが複雑で目的地に着くのにかかると時間がかかる（栄町→福祉センター）
- ・ ルートがわかりにくい
- ・ 申し出により下車できれば、便利になるのではないか
- ・ 右回り、左回り 交互に出す
- ・ 佐織（勝幡）から八開庁舎へバスで行く方法を、時刻表から探せない！！
- ・ 佐織（勝幡）から本庁舎へバスで行く方法 現状、非常に難しい

利用率向上の検討

- ・ 乗車モニターを広い年代から募集し、利用内容を深く調査し、よりよい運行を探る
- ・ バスの乗車券を発行
- ・ 利用度を高める上、駐車場の確保必要

市民PR

- ・ 巡回バスに対する関心度があまりない（町内において）
- ・ 広報が足りない！！ 時刻表 ルート 利用方法 PR

バス停時刻表見直し

- ・ 乗車の悪いルートの調整する

- ・乗車客 0 人の路線は検討していただきたい
- ・一人も乗らないコースは考えたらどうか（少なくとも 1 ヶ月）
- ・少し停留所が多すぎる もう少しすくなくしたら
- ・時刻を奇数日偶数日とかダイヤ変更してほしい
- ・私達のバス停（栄町）運行本数が少ない
- ・目的地までの時間短縮してほしい

目的地明確

- ・目的地を明確にしぼる
- ・小さいまちの病院へ行ける（色々な）ルートがあれば助かる

D グループ

有料化

- ・バス利用者は受益者負担の考えを持つことが必要
- ・有料化して廻り本数を増やして
- ・愛西市は、財政指数が市の中でワースト 2 であるので、バスを運行するのであれば、運賃を高くする必要がある
- ・経費を考えると軽自動車を考えるといい 現在の運行状況を見ると、利用者がわずかでむだのように思う
- ・料金は払ってもよいと思います バスの本数を増やしてほしい
- ・バスの経費に見合う利用料金を、利用者からとる 利用者が少なければ、高齢者に対してタクシーのチケットをあげるとよい

バスの小型化

- ・小型化して台数の増加
- ・乗車率が低いため、軽なり、7~8 人乗用の車があるため、順次変更してはどうか
- ・乗車人数を考えれば、10 人程度のワゴン車にして経費をおさえる
- ・小型化して本数を増やしてほしい
- ・現在、佐織ルートของバスは、4 コースについて大きすぎる

休日運転

- ・将来、車の運転ができなくなった事を考えると、買物について言えば、日曜日も運行してほしい

未利用

- ・自転車に乗れるから、バスは利用しない
- ・未利用だから、バスを乗らない

意見の集約

- ・バス利用者に対して、意見を集めたらどうか

回数

- ・外出、帰宅時刻はそれぞれ異なるため、本数を多くすれば利用者は増すかもしれないが、経費が増える
 - ・本数は1日5本位ほしい
 - ・自宅←→庁舎 約10分 1日3本では少ない →5回
 - ・自分の乗車したい時間に、非常に不便です 人の乗車の少ない所、全然乗車のないところは、バス停をなくしてほしい 本数を多くしてほしい
 - ・バスの回数をふやす →4回
 - ・運行回数については、午前2回、午後2回にした方が利用しやすい →4回
- 手を挙げたら停まってほしい
- ・銀行、郵便局などは、手を挙げたら停まってほしい
 - ・バス停以外でも、手を挙げたら停まってほしい
 - ・前の様に、手を挙げて乗せてほしい

バス停

- ・バス停の組み方 佐織庁舎 1日21回は不必要
- ・名鉄の駅、スーパーなどはもっと近くにバス停がほしい
- ・バス停の表示が新しくなりわかりやすくなった
- ・バス停が、自宅より5分程かかる

運行ルート

- ・運行ルートを人の集まりが多い場所を中心に見直す
- ・バス停 佐織ルート 4-49 カネ銀商店東？ セルフの東の駐車場は夏場は無理 バス停の4-48（長い）より4-49は4-50（短い）
- ・バスの運行を多くして、銀行、郵便局、駅、スーパーなど人の集まる場所への時間を多くしてほしい
- ・津島市 津島駅 ヨシツヤ本店への乗り入れ
- ・福祉センターでの過ごしたい時間と、バスダイヤが合わない
- ・私の利用コースで、始発10:00は遅すぎる

E グループ

料金は無料

- ・ただし休日とイベントは有料
- ・巡回バスの料金は、高齢者が多いから無料でいいと思う

- ・料金 巡回バスは高齢者が多く乗るため、気軽に利用してもらうため無料を続けてほしい
- ・料金体系 無料で続けてほしい 導入の際には お年寄りが外出出来て(健康で) 国保会計にも役立つという意味でも、走らせたはず ガス代も切りつめ、センターの風呂に行く人も多いので
- ・乗車料金を取る
- ・全部有料化 1乗車 100円 休日 200円

バス停の位置

- ・年々検討(住民の年齢等)
- ・バス停 高齢者はバス停まで歩くのが大変なので、近くにバス停を設けてほしい
- ・バス停の場所を多く作って下さい 高齢者多いため
- ・バス停の場所は、町の中心部が良いと思います
- ・バス停 毎年利用者アンケートを行なって、バス停やコースの見直しを定期的に行ってほしい
- ・バス停を集約する 位置は年々見直し(デマンド ミニバスで三本立て)
- ・バス停の場所 ヨシツヤ平和店の近くに留めてほしい(100m 先にあるが、買い物帰りは特にたいへん)
- ・バス停の場所 一定ではなく定期的に移動
- ・バス検討委員会には地元のことがわかる市民委員(コミュニティ協議会の人など)の参加を

ルートの整理 ・重要ルート ・デマンドバスを作る

- ・目的地 津島市の155線沿いのコジマ整形へ行けないか
- ・運行本数 町方駅から午後、帰ってこられないので、午後の本数を増やしてほしい(市民病院や海南病院など、巡回バスを利用できない(草平ルート))
- ・マイクロバスによる、デマンド方式で基幹ルート停留所へ連絡させる 停留所の数を減らす
- ・運行本数 午前2回 午後2回は運行してほしい
- ・各ルートの交差点通過時間にロスがないようにしたい(主要交差点を明示)
- ・ルート 佐織ルート→立田、八開、佐屋ルートへの乗り入れ 乗り継ぎ時間の調整
- ・運行ルートを民家の多い所(狭い道路へ)を マイクロバス→ワゴン系の車で
- ・(目的地)運行 役所では、簡単な手続きをする時間の停車時間を持ってほしい!
- ・運行本数より、運行時間をかえる
- ・運行本数は今のままでいい
- ・バス運行ルートを、商工会等も入れて検討すべき

- ・利用のし易さ（AM、PMに往復できる本数）

休日の運行（観光ルート）

- ・運転時間は8:30～17:00位に限定 休日重要基幹ルートのみ運転（休日も運行）
- ・運行 休日も運行し、公民館、コミュニティー、買物もできるようにしてほしい
- ・行く先の目的地を変更したほうがいい（休日の観光ルートなど）
- ・ワクワク感のあるバスにする イベントバス

他市バスと相互利用できないか

- ・ルート 庁舎間のルートは、役場か図書館まで行くのがたいへん もっと（停車）場所を考えてほしい！ 乗れる場所を増やしてほしい
- ・津島市ルートとの交差を考慮する（ヨシツヤ本店 津島駅）
- ・ルート 佐織から津島駅や津島市民病院 津島ヨシツヤなど行けるコースを設けてほしい

乗換地点の設定 時間調整

- ・巡回ルートは重点ルートに絞り、余力を重点ルートの運行回数増に向ける 巡回もできるだけ単純に
- ・ルート 巡回バスはスーパーや駅、医院に停まり、買物や通勤、通院しやすいようにしてほしい
- ・運行 利用者少ないコースは予約のバス（ワゴン車など）も検討してほしい

住民意見の取り入れ

- ・時刻ルート、佐織コースの巡回バスは福祉センターの利用者が多いが、10時から15時までは利用できるように見直してほしい、時間帯が悪い。

広報もキチンと

- ・ルートの変更はわかりやすくし、発表してほしい
- ・バス停に、行先、時刻の表示のない所もある

4) 八開地区

A グループ

無料がいいけど有料でも

- ・現状の無料がのぞましいが、改善されるなら有料でも利用すると思う
- ・料金としては今はタダ…ということですが、せめて1回につき100円の乗車券のお金を徴収されては…市のお金がとぼしい中でのバス運行ですので
- ・愛西市全般は1回乗車100円で、どこでも行けるようにしてほしい
- ・今は無料とのことですが、乗車する人から1回100円で取る

代替案

- ・予約して乗る 乗合タクシー的なバスに

直線ルートで

- ・目的地迄の時間がかかりすぎる
- ・幹線道路にバス停を設置 目的地(駅、病院など)への到着時間を短縮してほしい

乗ろうかな？

- ・忙しくて、一度もバスに乗っていないけど、畑にいと何度もバスが走っています、仕事をやめて時間に余裕があればのりたいです

病院

- ・海南病院
- ・津島市民病院
- ・津島市民病院への運行ルート

買い物

- ・八開から、津島の北テラス、津島駅またヨシツヤ本店、病院などへは、このルート上むずかしいのですね
- ・現行のルートについて、津島市民病院、ヨシツヤ、病院へは行けないのか

駅

- ・藤浪駅
- ・藤浪駅までの運行ルート(巡回ではなく、直線的に)
- ・昔、名鉄バスが、津島～給父線があったため、その線があるといいと思う

ここへ行きたい！

- ・ルート 八開総合福祉センターを中心に運行してほしい 利用する人が多いと思う

八開総合福祉センターを中心に

- ・庁舎間コースは、利用者が少ないと思う(日曜、祝祭日運休) 廃止

高校生のために

- ・朝・晩の通勤、通学利用に特化して、運行してほしい 有料であっても構わないと思う
- ・朝・晩の通勤、通学時間帯に（帰りは夜7時台など）運行してほしい
- ・通勤、通学のための直通（幹線）バス、と回数をふやしたら？

本数が少ない

- ・運行本数 午前中3回 午後3回
- ・本数が少ないため、帰りのバスがない
- ・目的地まで乗っていても、帰るのに待たなくてはいけないのが現実ではない。又、直通ですぐ自宅まで帰れるわけではない。

ルート上どこでも乗りたい

- ・ルート中、バス停で無くても乗れる様に、降りられる様に 悪天候の時来る為
- ・庁舎間のバス 庁舎迄来なくて途中（ルート内）で乗り降りできる様に
- ・一応、決められたルート上を運行されても結構ですが、バス停に限らず、その途中（道路）で手を挙げられた方にも、停めて乗せてもらえないでしょうか？
- ・バス停の場所 停留所をなくして、合図（黄色のハンカチ）してバスに乗る
- ・津島の巡回バスと連絡がよくなると思う（料金面も含む）

B グループ

乗継

- ・八開以外に行く場合の乗継をわかるようにしてほしい。
- ・道の駅に行くのは大変で 乗継

時間一本以上走らせて！！

- ・運行本数 多い方が良い 時間毎に一本など

買い物

- ・お買い物に利用したい 一日2回程あると良い 例：ヨシツヤ本店、北テラス

目的地

- ・支所から津島駅まで（通学時間帯にあると良い）
- ・買い物に行ける場所
- ・農協にも乗り入れてはどうか 金融機関
- ・津島駅まで行くコース
- ・バス停 JA あいち海部

ルートに偏り！！

- ・集落によっては、ルート以外にルートにバス停を増やしてはどうか。集落によっ

ては偏り過ぎ

八開以外のルートで！！

- ・津島の下新田周辺を走るルートはどうか？

バス停の場所

- ・下東川地内の中心地にあったほうがよい

時間帯の見当

- ・時間に間に合わない時、次のバスの待ち時間の長さで心配する 本数多く
- ・早朝運行があるといいと思う “特に学生が利用したい”

有料化

- ・料金 100 円
- ・料金を出しても、手を出したら停まってほしい 料金は1回 200 円位
- ・年会費+利用料で八開内のみを走る

企業から協賛金とか、もらえるかな？

- ・3-7はもう少し西が良い！ 集落の間が良い
- ・地区内の商業施設や病院と協力する 援助金を出してもらおう

C グループ

ルート・時間

- ・行く時バスでも、帰りが困る
- ・ルートを短くして、運行本数を多くしてほしい
- ・地方（8:56）バスに乗って支所（9:13）（9:22）へ行き市役所へ行くが、10時30分までよいが、帰りがバスがない！
- ・名鉄電車の駅へ行くために1時間以上もかかる
- ・ルートを簡素化し、運行本数をふやす
- ・主な目的地へ直線的に行けるようなルート
- ・指定場所に行くのに大変
- ・電車・駅との接続の利便性向上
- ・最終バス 時間を遅く

他市へのルート

- ・津島市民病院
- ・津島駅
- ・尾西病院 などに行くルート
- ・津島へ行くのに、もう少し早く行けたらいい
- ・市内は無料、市外は有料でもいいのではないかと思う

デマンドに向けて矢印で

- ・小さいバスにする

デマンド

- ・電話予約制にする
- ・ルートを簡素にする
- ・乗り合いタクシーみたいにする
- ・有料でもデマンド運行がよい

バス停・乗り方

- ・バス停の場所が集落1ヶ所ではまずい
- ・バス停遠いと、そこまで行くのが大変
- ・バスに乗車する所へ行くのに、時間がかかるが、巡回路線は近くを通っている。
途中乗車はできないか？